法人(事業所)理念		児童にとって大切な家族という居場所が、安心して幸せに感じる環 供できるよう、受け入れの環境を整えます。										
支援方針		児童 <i>0</i>	)考え	.を尊	享重し	、自	主自	立の精	神が養々	つれる。	よう支援	していき
営業時間					9	時		0	分から	18	時	0
本人支援	健康・生活											らえるよ 活の基本
	運動・感覚											るように を自立し
	認知・行動	学習σ	)中で	は	ミスを	受け	入れ	る修正		間把握、	結果記	えをしま 録から振
	言語 コミュニケーション							力を高 を高め		相互:	コミュニ	ケーショ
	人間関係 社会性										ります。 高めます	友達との 。
家族支援		弟一絲	ぱに相 ペアト	談	こ応じ	たり	、兄	弟で活	動に参加	加して:	もらうこ	学びます とも対応 1年通じ <sup>-</sup>

地域支援・地域連携	地域で知ってもらうためのお披露目会を開催したり、地域にある施 の積極的に利用で交流が生まれる機会を作ります。健常児が主とな 童保育連合が開催する夏冬の遊びの大会にも積極的に参加していま 関係機関、相談会。
主な行事等	日本の文化に伴う行事やイベントは療育の中に積極的に取り入れています。特別療育では、クッキングやものづくり、ロボプロ等体験

## グラム (参考様式)

作成日

令和7年

3 月

15

**†境に近づけられるようトータルサポートを目指します。幼児期から社会に出るまで一貫したサービ** 

·ます。

分まで

送迎実施の有無

あり

## 支 援 内 容

う支援します。自分の気持と時間を大切に考えて、ゲームも勉強も切り替えができるよう支援しまたなる清潔・食事・睡眠を意識してもらい身辺自立を目指します。

します。運動ゲームや室内スポーツで目と手の協応運動、ものづくりなど工作活動で指先の巧緻性 てできるよう、感覚統合運動や認知作業トレーニングを行います。

⋮す。その他ツールを使って数感覚や集中力を高める計算能力、記憶力、ワーキングメモリーを高め
⋮り返りします。認知機能トレーニングで、気持のコントロールや他者理解自己理解などを身につけ

ンのSSTから相手の話の理解、それに対する質問ができるように支援します。グループワークやジェ

が活動や学習から一緒に切磋琢磨する交流を図ります。ツールを使って場面理解や危険察知などを学

。兄 いま て開催

移行支援

保育所への移行やライフステージに合った支援を行います。 児童の支援や事業所以外での生活や育ちの場づくりを行います。 設等 :る学 :す。

## 職員の質の向上

事業所内では新入社員研修や法定研修等の各種研修やチーム「研修、個人面談、メンタルケアなど、外部研修ではそれらへくや職歴に合わせた資格取得の支援を積極的にしています。

います。それら以外にも、年間通じたデイキャンプや清掃活動のようなボランティア活動、海水浴とします。

1)

日

スを提

す。生

のトレ

ます。 たり、

<u>-</u>スチ

びます

<u>下登校</u> す。 フーク フーク ひ派遣

等も行